

# 料理旅館 北吉



かつて当館で活躍した芸妓たち



鏡町の古い地図 (「鏡町のあゆみ」より抜粋)

## 料理旅館 北吉

〒939-2341 富山県富山市八尾町鏡町997  
TEL 076-455-2024



<http://www.kitayoshi-ryokan.com/>

※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。



おわら風の盆で人気の「おたや階段」で人気の鏡町に位置します。



当店がある鏡町は、昭和の初期頃までは芸者さんが多く集う花街で、華やかな時間が流れたものです。

創業一八八四年(明治十七年)の当館、かつての「日進楼」も、当時三十人ほどの芸者が集い、数少ない政府公認の料亭として一躍を担いました。

鏡遊郭では、浄瑠璃・長唄・小唄・端唄の歌い手や踊りに堪能な名妓名取りが多数いたとのことから、おわらもお座敷で踊られるようになりました。

現在も鏡町の女踊りが、「艶のある踊り」と言われ、十一町内で唯一、絹の浴衣なのもそのなごりでしょう。多くのファンがいらつしやいます。

越中八尾は、飛騨から日本海側へ抜ける街道筋にあり、古くから多くの人々が往来してきました。江戸時代には産業と交通の要所として栄え、一六三六年の町建て以後、産業と交通の要所養蚕、和紙、木欄、薬種の様々な商業が発展し、富山藩財政の六割を支える「富山藩の御納戸」と呼ばれるまでにいたりました。

さらに経済が発展すると豪商たちが生まれ、彼らによって町には日本各地の芸能や文化がもたらされ、大いに賑わい町民の暮らしを豊かにします。

しかし、その繁栄と共に八尾に唯一花街が存在していたことはあまり知られていません。当時は多くの商人が取引で八尾を訪れ、八尾の旦那衆がこの町の料亭で客をもてなしました。



当館の離れの間では、四季折々のお料理に加えて、当時の旦那衆が興じた「お座敷おわら」をゆったりと鑑賞いただくプランもごございます。



離れの間はかつての鏡遊廓で唯一現役のお座敷

